

曲

三年

画数 6
筆順 一 冂 曲 曲
オン キヨク

まじがるにげる

成り立ち



木や竹などを曲げて作った「どうぐ」（「曲げもの」といいます）の形をあらわした字で、「まげる」、または「まがる」といういみをあらわした字です。

「まっすぐ」が「正しい」ことをいみするのにないして、「正しくない」といういみにつかわれます。【例曲直、曲学。

また、「へんかする」といういみから、「へんかのあるもの」「へんかの多いもの」、たとえば「音楽のメロディー」↓「音楽」のいみにつかわれます。【例歌曲、舞曲。

使い方

▽どんなきそくも、曲げてしまつてはいけません。きそくを曲げれば、人びとにめいわくをかけることになりますから、気をつけましょう。

▽あの曲は、わたしが小さかったころ、おかあさんがよく歌つてくれたのと同じ曲です。でも、ことは、ちがつているようです。

熟語例

▽曲直（曲がつていることと、まっすぐなこと。つまり、正しくないことと、正しいこと、といういみのことばです。「この理非曲直をただす」といえば、「そのことが正しいか正しくないかをしらべる」といういみ）

▽曲学（曲がった学問。正しくない学問のことです。「曲学阿世の徒」といえば、「世におもねるために、真実でない説をとる人」ということになります。）

▽歌曲（歌。また歌のための曲。とくに、ドイツやイタリアでさかんに作られたクラシック音楽で、歌を中心とするものをさします。【例ぼだい樹】

▽舞曲（おどりの曲。おどりのためにつくられた曲です。また、その形式をもつた曲。【例スラブ舞曲】

使い方

▽郵便局の本局では、日ようや休日でも郵便をうけつけています。

▽時局は意外な転換をして、政局はやっかいな局面にさしかかったようです。

熟語例

▽郵便局（郵便のしごとをする役所。いろいろな役所があるが、そのうちの一つのしごとをする役所といういみで「局」といいました。）

▽本局（中心「本」となる郵便局、といういみのことば。一等郵便局のこと。）

▽時局（その時のなりゆき。その時の世の情勢。世のうごいて行くありさま）

▽政局（政治のなりゆき。政界のありさま）

▽局面（碁や将棋の盤面のありさま。「しょうぶのなりゆき」といういみのことばですが、ひろく「ものごとのなりゆき」といういみにつかわれます。）

▽大局（碁でいうことばですが、ひろく、「ものごとのぜんたいできななりゆき」、または「ぜんたいできな見方」のいみにつかわれます。）

局

三年

画数 7
筆順 一 冂 局 局
オン キヨク

コ 戸 局 局

成り立ち



文しようの「くざり」といういみの「句（5年683）」と、人がゆつたりこしかけている形をあらわした「戸」とを組み合わせて作った字で、「人の体の一ぶぶん」といういみをあらわした字です。「体のうちのあるぶぶん」といういみの字ですが、体にかんげいなく、「全体のうちの一ぶぶん」のいみにつかわれるようになりました。【例本局、支局、事務局。

また、「碁」や「将棋」などの「しょうぶ」のいみにつかわれるようになり、「しょうぶのなりゆき」のいみから、「戦局」「政局」「時局」などにつかわれるようになりました。